

令和8年度小児医療対応力向上技術研修会開催要項

- 1 目 的 医療的ケア児等の小児の在宅医療を推進するため、児の健康管理を行いながら、家庭や地域で生活する子どもと家族に対し、包括的な看護を実践する訪問看護師育成の一助とする。
- 2 目 標
 - 1)医療的ケア児等に必要な基本的知識、技術、医療機器等について理解ができる。
 - 2)医療的ケア児等の家族を理解し育児支援の実際を学ぶことができる。
 - 3)在宅での生活が継続できるよう多職種との連携、協働ができる。
- 3 実施主体 富山県・公益社団法人富山県看護協会
- 4 開催日時 講義： 令和8年11月10日（火） 9:30 ～ 15:00 Zoomによるオンライン研修
 開催場所 実習・演習 a 令和8年11月25日（水） 8:50 ～ 16:00 富山県立中央病院
 実習・演習 b 令和8年11月26日（木） 8:50 ～ 16:00 富山県立中央病院
 同行訪問： 令和8年10月26日(月)～11月18日(水) 8:30 ～ 16:00 訪問看護ステーションままアシスト
 ※Aコース：講義のみ Bコース：講義・実習・演習・同行訪問の全研修になります。
 ※富山県立中央病院での実習・演習は、a・bいずれか1日のみの受講となります。
 ※訪問看護ステーションままアシストでの実習は1日の同行訪問になります。 1人/日
- 5 講 師 小児科医師、新生児集中ケア認定看護師、小児救急看護認定看護師、2階南GCU・NICU看護師、理学療法士
富山県厚生部障害福祉課 等
- 6 対象者 県内訪問看護ステーションに従事する看護職員（医療的ケア児等の小児訪問看護を実施及び予定している事業所職員）
- 7 受講料 無料 （※Bコース受講生は事前の抗体価検査料は自己負担とする）
- 8 抗体価 富山県立中央病院での実習・演習を希望されている方は、事前に抗体価検査が必要です。 ※過去の検査結果も可
 検査項 抗体価検査項目：B型肝炎（HBs抗体）・麻疹・風疹・流行性耳下腺炎・水痘 ※指定用紙があります。
- 9 定 員 講義のみ20名／富山県立中央病院での実習・演習各4名(8名)／訪問看護ステーションままアシストでの同行訪問8名
 ※講義のみの受講も可能(ただし3日間の全日程を受講した者に受講証明書を交付)

10 研修日程

区 分			研 修 内 容		講 師
z o o m による オン ライ ン 研 修	1 日 目	I 基 礎 知 識 (講 義)	9:30- 40分 10:10	医療的ケア児等の支援に係る制度	富山県厚生部障害福祉課 副主幹 松本 かおる 氏
			10:15- 60分 11:15	医療的ケアを必要とする児と小児の理解	富山県立中央病院 理事・新生児科部長 二谷 武 氏
			11:15- 30分 11:45	医療的ケア児と家族、子どもの権利と倫理	富山県立中央病院 小児救急看護認定看護師 柿沢 有希子 氏
			11:45- 30分 12:15	小児の評価、蘇生方法	富山県立中央病院 2階南GCU主任 水上 ありな 氏
			13:15- 30分 13:45	人工呼吸器、気切／呼吸管理	富山県立中央病院 新生児集中ケア認定看護師 林 美智子 氏
			13:45- 30分 14:15	ストマ、栄養管理	富山県立中央病院 新生児集中ケア認定看護師 濱木 妙子 氏
			14:20- 40分 15:00	医療的ケア児等のリハビリテーションの実際	社会福祉法人くるみ 理学療法士 松田 瞳 氏
実 習 ・ 演 習	2 日 目	II 対 応 力 向 上	8:50～16:00 実習・演習	実習：NICU・2階南GCU 演習：小児BLS・胃管管理・ストマ管理 呼吸器・気管カニューレ管理・吸引技術 リハビリ 連携：退院調整・家族支援・地域連携 意見交換：医療的ケア児の支援と課題	富山県立中央病院 小児科医師 2階南GCU・NICU看護師 地域連携室・理学療法士 小児救急看護認定看護師 新生児集中ケア認定看護師 等
実 習	3 日 目		8:30～16:00 実習 (同行訪問)	小児を対象とした訪問看護ステーションにおける 訪問看護の実際	訪問看護ステーションままアシスト 管理者 高尾 久子 氏